

売上等計算書 (2019年1月~12月開業特例用)

2019年1月~12月開業で特例を選択する場合

次のとおり相違ありません。

申請日 令和 2年 月 日

住所又は所在地 那須烏山市
※法人の場合は本店等所在地、個人の場合は住所を記入してください。

商号又は氏名
※法人の場合は商号(法人名)、個人の場合は氏名を記入してください。

⇒ と のセルに必要事項を記入してください

1 2019年の月平均の売上

区分	2019年の月平均売上		
	①2019年総売上	②2019年の開業月	③2019年の月平均売上 ⇒ Bに転記
金額	円	2019年 月	円

※開業した月は、日数に関わらず、1か月とみなします。③の月平均売上は「 $\frac{①}{(12-(②の月-1))}$ 」で算出し、小数点以下第一位を切捨てて記入してください。
 ※個人事業主の場合、①「2019年の総売上」は、添付する年間の売上を証明する書類(「確定申告の申告書B」「青色申告の決算書」「収支内訳書」)の数字と整合を図ってください。
 ※売上には、事業収入(個人事業主の場合は、営業収入と農業収入のみ。給与収入や不動産収入は対象になりませんので算入しないでください。)のみを計上してください。

2 2020年1月から申請日前月までの売上

(単位:円)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上(円)									

※申請日の前月(売上の確定した直近の月)までの月別の売上を記入してください。例)2020年8月に申請する場合:「2020年1~7月の売上」を記入
 ※2020年で売上が最も少なかった月を「対象月」として「A」欄に記入してください。最も売上の少ない月以外の月を「対象月」とすることはできません。

3 売上の減少率

申請書の項目	A	B	C	判定
区分	売上が最も少ない月(対象月)の売上 2020年 月	2019年の月平均売上 (③)	売上の減少率 $(1-A \div B) \times 100$ 小数点以下第二位切捨て	
金額・割合	円	円	%	

別記様式第1号(申請書兼請求書)のA、B、Cに転記

※「C」欄の減少率が50%以上の場合には、市の応援金の対象にはなりません。国の「持続化給付金」の活用を御検討ください。

4 売上の減少見込額

申請書の項目	E	F	G
区分	B × 12か月	A × 12か月	減少見込額 (E - F)
金額	円	円	円

別記様式第1号(申請書兼請求書)のA、B、Cに転記